

印刷産業青年連絡協議会 26期 11回目

2026年4月度役員会 議事録

開催日：2026年4月7日(火) 19:00～20:40

場所：文京シビックセンター 5階会議室A

司会・議長：佐藤（東京製本二世連合会） 記録：原田（GC 青年会）

1. 開会・出席確認及び資料の確認／司会（19:00～19:05）
2. 会長挨拶/亀田会長（19:05～19:10）

印青連サミットを実施する件、各単組会員全員にメリットを感じてもらいたい。総会后サミット準備を進めることになる。印青連ニュースを毎月更新しているが、これをパワーアップさせたいと考えている。各単組のメンバーが、印青連知るツールとなり、各単組のメンバーが印青連に入りたいと思えるようにしたい。

3. 3分間プレゼン（19:10～19:20）

発表者：株式会社 ニットク 小池 秀孝氏

会社概要：設立平成元年、小池氏が代表取締役社長を務める。足立区に拠点を置く。

「コラボが新しい価値をつくる」というタイトルでプレゼンが行われた

設備として、UV印刷機（A全、菊判）主に透明のメディアに印刷することが多い。また箔押し機やカード印刷機を所有している。箔押し後に印刷するなどが可能

アクリルを透明PETに貼り合わせるなど新しい技術への取り組みにも余念がない。

発表後質疑応答があり、資材について質問があり、資材は余剰買い込みを防ぐために、量産を引き締めている背景がある。

4. 各委員会協議（19:20～20:05 協議40分、報告5分）

事業委員会より、総会の懇親会の催しについて報告があった。総会当日の担当を決定し、4/15に臨時を行い、映像を撮る予定

ネットワーク委員会より、総会后懇親会二次会会場の報告あった。来週下見に行く予定

総務広報委員会より、総会準備について報告があった

5. 全体協議（20:05～20:20）

深まるイラン情勢に端を発する業界への影響について協議があった。原材料の供給問題などは、すでに起こっており情報交換をした方が良いのではないかと意見があった。PP袋を紙で対応しようとする動きがあるなど、需要の変化もすでに出てきている中で、総務広報の管轄でグーグルフォームを作成し、役員が入力し、まとめたものを印青連NEWS号外という形で情報共有する案が検討された。

コメントの追加 [原-1]: 小池さんに内容があっているか確認中

6. 報告事項（20:20～20:40）

マスターズ報告は特にないの事

各団体、活動報告および連絡については、それぞれの単組にて総会が行われることや、近々製本の大きな会が行われる（錦糸町）ことが発表された。

先日役員メンバーによるゴルフ「レイコ杯」が実施されたこと、つなぐドリームカップが次の日曜日に実施、6/6にマスターズとのゴルフが実施されることが報告された

小倉事業委員長から、東印工組城東支部青年会に所属することが決まった報告があった。

7. 次回開催予定および担当確認として

日時：2026年4月21日(火) 19:00～

場所：文京シビックセンター 5階会議室 A

司会：佐藤

書記：岡

上記内容が報告された

8. 閉会／司会

9. 4月度懇親会

店名：刀削麺・火鍋・西安料理 XI'AN 後樂園店

時間：21:00～23:00

場所：東京都文京区小石川 2-1-2 第11山京ビル 1F

会費：5,000円

懇親会が実施された。